

com. de
みぬま No.7

発行日 2009年11月12日
発行者 みぬまで暮らす会
住所 さいたま市見沼区蓮沼782-5
NPO法人・くらしとお金の学校内
連絡先 (FAX) 048-687-6277
E-mail jimukyoku@kurakane.org

<活動報告>

☆☆☆☆☆☆ さいたま市主催「まなびピア in さいたま」に参加 ☆☆☆☆☆☆



11月2日、さいたま市主催の「まなびピア in さいたま」で二つの講座を開催し、みぬまで暮らす会の活動を紹介しました。

第一講座は、当会事務局長の長沼(NPO法人くらしとお金の学校代表)が講師を担当、「見沼区介護・福祉マップを作って初めて、自分たちが暮らすまちが見えてきた」と題し、それまで何も知らなかった介護保険制度について介護保険用語から勉強を始め「見沼区介護福祉マップ」を作るまでの経緯を、そしてマップを作って見て見えてきた「介護の現状と介護サービス・介護施設の実態」を報告しました。「どうする？ 私たちの老後」との問いかけに、参加者の皆さんは真剣に聞き入っていました。



続いての第二講座は、当会代表の嘉成が担当、「共助の家・みぬまハウス設立に向かって」と



題し、これまでの「みぬまで暮らす会」の活動を報告し、「住み慣れた我が家でずっと自立して暮らし続けるためには地域の人同士の支え合いが不可欠」で、人と人を繋ぐための拠点「みぬまハウス」が必要と、みぬまハウス設立プロジェクトへの参加を呼びかけました。参加者のほとんどが見沼区在住の方々で、私たちみぬまで暮らす会の仲間が増える兆しが感じられました。

宅老所・デイサービス「ひぐらしの家」



『長年住み慣れた街で、一人ひとりが安心して「自分らしく生き生きと暮らし続けることができる」ように開設しました。寝たきりを予防し閉じこもりにさせない「顔の見える関係」でご自身の力を最大限に引き出しながら、年老いても病気や障害があっても、当たり前暮らししていけるような生活を支えるための援助を提供します。』というパンフレットの言葉にひかれて見学した。H16年に築35年の住宅を借りて事業をはじめ、その後新しい場所に平屋のデイサービス棟、続いて2階建の宅老所を大

家さんがつくり、借りているとのこと(デイサービスは介護保険内、お泊まりは保険外の事業)。介護度3～5の人が6割以上で、認知症の人、障害者、ターミナルケアの人を受け入れているとのこと。パンフレットの通り、一般の住宅のようで、日当たり風通しもとてもよく、きれいに掃除されており、訪ねたのが2時過ぎだったので、昼食後のゆったりした時間になっており、本当に家庭にいるように自由に過ごされているのが印象に残った。

有限会社組織になっているが、説明をされた代表の方は、いまだにこの3年間お給料なしのことに、お金もうけではやれない仕事である事をあらためて感じた。(後藤 信子)

<施設概要>

設置主体：有限会社プラン・ウェスト

代 表：安西順子さん

住 所：〒270-0023 千葉県松戸市八ヶ崎3-60-10

電 話：047-341-6565 <http://www.plan-west.com/>

提供サービス：デイ、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所、宅老所



小規模多機能型居宅介護施設「ぱるの家・きざわ」



生協が社会福祉法人化して創った特別養護老人ホーム「いきいきタウンとだ」の敷地の脇に「ぱるの家きざわ」はある。玄関を入るとすぐにリビングルームで三々五々利用者さんたちがテーブルを囲んでいた。

平成18年の介護保険法の改正で設置された小規模多機能型居宅介護はさいたま市にも3ヶ所しかなく、地域密着事業なので地域の人しか利用できない。在宅介護を支える期待の星なのだが増えていく心配がない。

「ぱる」を訪問して単体での運営は厳しいと思った。24時間、365日切れ目なくサービスを提供する、介護施設以上のサービスなのに介護報酬が余りにも低い。

訪問介護、通所介護、ショートステイの3つのサービスを組み合わせれば在宅介護の負担も軽減できるのに…。(長沼 和子)

<施設概要>

設置主体：社会福祉法人 ぱる

設 立：2008年7月

所 在 地：戸田市喜沢2-5-23

電 話：048-475-8616

配食サービス・ひまわり



10月16日、「配食サービス・ひまわり」を訪問しました。今日は見沼区フェア参加に向けての作品づくりです。私も布ぞうり作りグループ(8名)に参加しました。

皆さん布ぞうりづくりは初めてのチャレンジ。思い思いの生地を持ち寄り、まずは鼻緒からスタートです。鼻緒は、平均に撚りをかけていく作業が、慣れないとけっこう難しいのですが、なかなか上手くできていました。次は土台作り、初めの部分が思うようにいかず苦労しました

が、後は一気に台を完成。編んでおいた鼻緒を付けて出来上がりです。今回は鼻緒を編みこまないで後から付ける簡単なほうにしました。

他のグループは、小座布団、ミニ腕カバー等の作成をしておられました。そのあと、武蔵野フーズのお弁当の試食を楽しみ、解散しました。(伊多波 安子)



NPO法人・地域人ネットワーク

メンバーは殆どがシニアです。私たちは活動を通じて生きがいを感じ、自立したシニアライフを送ることを目標にしています。



- (1) ふれあい菜の花子ども教室
菜の花や野菜の種まきから収穫までを子どもたちと実体験する。
- (2) パソコン相談サロン
公民館を巡回して月1回の割合で開催
- (3) パソコン活用講座開催
コミュニティセンター等で開催
- (4) ホームページ同好会
「Web さぼーと」運営支援

設立年月 : 2005年7月
代表者 : 岩井正三
会員数 : 18名
平均年齢 : 62歳
会費 : 6000円/年



☆☆☆ 老後を安心して暮らす秘訣は、お互い様の関係づくりから ☆☆☆

2010年「みぬまで暮らす会」ワンコイン(¥500)セミナーとワンコイン(¥500)ランチのお知らせ

1月21日(木) セミナー 時間：午後1時～2時30分 会場：五反田会館	「見沼区介護・福祉マップ作りから見えてきた私たちのまち」 区内の介護・福祉情報をリアルタイムにお知らせします。 講師：NPO法人・くらしとお金の学校 長沼和子さん
2月 4日(木) セミナー 時間：午後1時～2時30分 会場：五反田会館	「老々介護・認々介護にならないための つながりづくり」 墓参や墓掃除など期間限定のお手伝いや通院の付き添いなど定期的なお手伝い。そして、昔懐かしいあそびの達人もお互いさまの関係づくりに力を発揮！ あなたのできるところから始めませんか？ 講師：みぬまで暮らす会 代表 嘉成勝子
2月18日(木) セミナー 時間：午後1時～2時30分 会場：五反田会館	「未来を子どもたちに！地産地消をみぬまから」 野菜の栽培体験や直売所のご案内もあります。 講師：オーガニック・ハーベスト丸山 丸山恵美子さん
3月 4日(木) ランチ 3月18日(木) ランチ 時間：午後12時～3時 会場：サロンみぬま	ワンコイン(500円)のランチとオシャベリの会です。 楽しい話題や特技を披露してくれるゲストをお呼びして、 昼下がりのひととき、食事と会話を楽しみませんか？ * 食事準備の都合上、前日までにお申し込みをお願いします。 参加される方に「サロンみぬま」の案内図をお送りします。
4月 1日(木) お花見 時間：午前11時～2時 集合：七里総合公園	春は、みぬま田んぼの桜並木を散歩して、戸外ランチを！ 各自、自慢のお総菜を一品持ち寄りでお花見をしましょう。 * 気候の状況により日程を変更することがあります。
お問い合わせ・お申し込み先：048-687-6277 みぬまで暮らす会・事務局(長沼)	

連載 食をめぐる記憶の糸 ③ 鈴木進一

瓦礫の山・自宅跡への帰宅

引き揚げ船から佐世保港に上陸後、自宅のある東京・浅草目指して列車に乗った。

乗ったとは言っても座席には座れずほぼ満員状態の通路に立ったりしゃがんだり、疲れ切つて通路に座つたりの一家五人だった。それでも列車の中だったからなんとかしゃがむことができて良かったのだ。と今は不幸中の幸いを誰かに感謝せねばならないような気がする。

弟は三歳半、私七歳、それほど年齢の離れていない姉が二人の合計四人を連れた母にすれば列車と列車を繋ぐ連結器付近としか出入り口あたりだったりすると気が休まる暇とてない長旅になつたはずだから…。

九州・佐世保から直通ではなかつたから何度か乗り換えながらの文字どりの長旅で、二十四時間では着かなかつたはずだがナニをどこで食つたか覚えていない。相変わらずの空腹状態なんでもいから腹いっぱい食いたい食いたければかりが頭をめぐっていた。

ともあれ東京駅にやつと着いた。早く家に帰ろう、と喜び勇んで浅草へと上野に着いた。がどこが家なのかわからない。どの家が我が家なのかではなくて、家がどこにもない。コンクリート製の建物がところどころにある以外は家らしいものが一切見あたらないのだ。焼け野原というか瓦礫が小さな山状態こんもりしていて全体としては広大な空き地。だからどこに我が家があるのか、を探す必要もない、探せなかつたのだ。

後に米軍機による三月東京大空襲と呼ばれる焼き尽くせ殺し尽くせの絨毯爆撃で生まれた風景だった、とはずいぶん後になつて知る事となつたのだが…。

それからもう二年もたつているのに景色の基本は変わってなく、良く見ると以前そこに住んでいた証なのか？ウチの敷地だよ、という印なのか敷地を荒縄で囲み、空襲残骸を寄せ集めた掘つ建て小屋らしきものがある風景もところどころに見えた。